



森クリニック
〒089-2104 大樹町字大樹6-22
TEL 01558-6-5811
内科・循環器ハートサウンズもりクリニック
〒080-0028 帯広市西18条南3丁目1-21
TEL 0155-58-5077

The Heart Times



医療法人社団慈弘会
ハートサウンズもりクリニック
理事長・院長 森 光弘

二〇一七年、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、三月に熊本震災、八月に十勝台風水害と誰しも予想し得なかった災禍に見舞われました。お亡くなりになられた方々のご冥福を心から祈念致しますとともに、一日も早い復興を切望するところです。

さて、丁酉(ひのと)の今年は、果実が極限まで熟した状態と言われるそうです。これまでの地道な取り組みが更に発展することを期し、今年の活動指針を申し述べます。

(一)糖質制限医療の推進
昨年からの取り組みでいる「低糖質食事療法」によって一〇名の方々が「糖尿病の薬」「コレステロールの薬」「血圧の薬」を減らす、あるいは中止することができました。今後もこの活動を推進して参ります。

(二)認知症カフェ開催
国と地方自治体が支援する「認知症カフェ」の指定を社会福祉法人光寿会が受けました。一月一〇日「ハートサウンズもりクリニック」にオープンします。このカフェの主旨は、認知症ばかりでなく広く介護について地域の方々と語り合いますという事です。月に一度、最終火曜日午後二時から三時まで。要予約です。

(三)介護施設での看取り支援
日本国内の年間死亡者数は、平成二八年の概算値で約一三〇万人と言われ、二〇三〇年は一六〇万人を超えると予想されています。

そして、その多くは高齢者の方々です。言い方を変えると「死に場所がない」という時代が、近い将来やって来るといふ衝撃的な数字と解釈されます。

現在、市内の介護老人福祉施設と嘱託医契約を取り結んでいます。昨年一年間で三件の看取りがありました。いずれも、生前からの本人とご家族の希望に応えた看取りケアでした。これからも、看取り介護を受容するご家族とそれを支援する施設が増えて来ると思いますが、当法人も時代の変化と地域の要請に応えられるよう準備を尽くす所存です。

最後に、今年一年が皆さま方にとりまして障り無く穏やかな佳き年でありませう事を深く祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



医療法人社団慈弘会
森クリニック
院長 植山 千秋

新年明けましておめでとうございます。

昨年は北海道に台風が相次いで上陸して甚大な被害を被った1年でした。私も初めて断水を経験して、自由に水を使える有難さを知りました。

異常気象のせいでしょうか、冬の訪れも早いようです。昨年十二月二十三日には大雪が降りました。この日は透析の日でしたが、雪の中全員の方が通院して下さいました。患者さんだけでなく、ご家族様の大変さに対して、頭の下がる想いが致しました。ふと、南十勝の透析施設が無くなったらどうなるんだろうと考えるてみました。大樹町、広尾町から帯広市や浦河町の透析施設まで往復三時間から四時間かけて通院しなければならぬようになります。それも週三回休むことなく、雪の降る日も、道路が凍結する日にもです。透析患者さんは日本に三十二万人、この十勝には九〇〇人の方がいらっしゃるにやいます。四〇〇人弱に一人と決して少ない数ではありません。いつ自身に、いつ身

内に降りかかる医療かもしれませぬ。新年にあたり、南十勝の透析医療の灯を消してはならないとの思いを、職員一同、新たに致しました。

さて、酉年は二〇〇五年に郵政改革、一九九三年には五十五年体制の崩壊などがあり、政治的には変革の年といわれております。また「酉」の字にはもともと果実が熟してきた状態という意味もあり、「いままでの努力が報われる時期」ということにもつながっていくそうです。二〇一七年酉年は先につながる変革を考えております。その一つとして、一月より帯広第一病院消化器内科の小林先生の診察が始まります(月一回)。もし、ご相談がありましたら、気軽に声を掛けて下さるようお願い申し上げます。

脳トレ!間違えさがし!
2つにイラストの間違え箇所を探してね
答えは次号に♡お楽しみに♡



あつがき

寒さや空気の乾燥はウイルス繁殖の好条件です。乾燥によって空気の通り道である気道の線毛運動が低下する為、風邪やインフルエンザ、気管支喘息などが増えます。神経痛など慢性病の人が、季節の変わりめに痛みが強く「なる」と訴えるのは、急激な気圧の変化が関係しているようです。心筋梗塞や脳卒中で倒れる中高齢者も夏場に比べると急増します。体調に変化などあればお気軽にご相談ください。

